

回	テーマ	著者名	書籍名	出版社名	出版年
第1回	社会はどこに向かって進むのか～近代化と近代生活批判	今西錦司	『進化とは何か』	講談社学術文庫	1976
第1回	社会はどこに向かって進むのか～近代化と近代生活批判	E・F・シューマツハー	『スモールイズビューティフル』	講談社学術文庫	1986
第2回	オリエンタリズムとマクドナル	エドワード・サイード	『オリエンタリズム(上・下)』	平凡社ライブラリー	1986
第2回	オリエンタリズムとマクドナル	ジョージ・リッツア	『マクドナルド化の世界—そのテーマは何か?』	早稲田大学出版会	2001
第3回	社会を改善する～正義と支援	アマルティア・セン	『正義のアイデア』	明石書店	2011
第3回	社会を改善する～正義と支援	館岡康雄	『利他性の経済学—支援が必然となる時代へ』	新曜社	2006
第4回	社会を診断する～地図と踏査	Denis Wood	Rethinking the Power of Maps	Guilford Press	2010
第4回	社会を診断する～地図と踏査	宮本常一	『空からの民俗学』	岩波現代文庫	2001
第4回	社会を診断する～地図と踏査	宮本常一	『宮本常一アジアとアフリカをあるく』	岩波現代文庫	2001
第4回	社会を診断する～地図と踏査	J.B. Harley	Deconstructing The Map	https://quod.lib.umich.edu/p/passages/4761530.0003.008/--deconstructing-the-map?rgn=main:view=fulltext	1992
第5回	農村と都市	ロバート・チェンバース	『第三世界の農村開発—貧困の解決 わたしたちができること』	明石書店	1995
第5回	農村と都市	安達生恒	『むらの再生—土地利用の社会化』	日本経済評論社	1979
第5回	農村と都市	黒野伸一	『限界集落株式会社』	小学館文庫	2013
第6回	差別とスティグマ	アーヴィング・ゴッフマン	『スティグマの社会学』	せりか書房	2001
第6回	差別とスティグマ	ウルワシー・ブターリア	『沈黙の向こう側—インド・パキスタン分離独立と引き裂かれた人々の声』	明石書店	2002
第7回	押し寄せる開発とコミュニティ	浜本篤史編	『発電ダムが建設された時代—聞き書き 御母衣ダムの記憶』	新泉社	2014
第7回	押し寄せる開発とコミュニティ	ジグムント・バウマン	『コミュニティ—安全と自由の戦場』	筑摩書房	2008
第7回	押し寄せる開発とコミュニティ	紙屋高雪	『町内会は義務ですか?—コミュニティと自由の実践—』	小学館新書	2014
第8回	貧困者の戦略	アビジット・V・バナジー、エスター・デュフロ	『貧乏人の経済学—もういちど貧困問題を根っこから考える』	みすず書房	2012
第8回	貧困者の戦略	ジョナサン・モーダック、スチュアート・ラザフォード、ダリル・コリンズ、オランダ・ラトフェン	『最底辺のポートフォリオ—1日2ドルで暮らすということ』	みすず書房	2011
第8回	貧困者の戦略	佐藤寛	「開発援助におけるドナーの戦略と村人の戦略」	『現代の中東』No.27pp.42-64	1999
第8回	貧困者の戦略	ディーン・カーラン、ジェイコブ・アペル	『善意で貧困はなくせるのか?—貧乏人の行動経済学』	みすず書房	2013
第9回	開発と資源	宮内泰介	『開発と生活戦略の民族誌—ソロモン諸島アノケロ村の自然・移住・紛争』	新曜社	2011
第9回	開発と資源	佐藤仁編	『人々の資源論—開発と環境の統合に向けて』	明石書店	2008
第9回	開発と資源	佐野真一	『日本のゴミ—豊かさの中でモノたちは』	ちくま文庫	1997
第10回	高齢化とソーシャルビジネス	玉村雅敏編	『ソーシャルインパクト—価値共創(GSV)が企業・ビジネス・働き方を変える』	産学社	2014
第10回	高齢化とソーシャルビジネス	ムハマド・ユヌス	『ソーシャル・ビジネス革命—世界の課題を解決する新たな経済システム』	早川書房	2010
第10回	高齢化とソーシャルビジネス	大江正章	『地域のカー食・農・まちづくり』	岩波新書	2008
第10回	高齢化とソーシャルビジネス	横石 知二	『そうだ、葉っぱを売ろう! —過疎の町、どん底からの再生』	ソフトバンククリエイティブ	2007
第10回	高齢化とソーシャルビジネス		特集「うつくしいソーシャル・デザイン」	『ソトコト』2014年8月号	2014